

白神りんどう ~凛とした青紫色の花~

桂田 浩樹さん

(藤里町・粕毛)

えます。収穫は早朝から行われ、うは、8月頃に出荷の最盛期を迎 この作業は、最盛期には夜遅くま よって茎の長さを揃えていきます。 で乾かし、花がついている段数に 選別作業では、朝露や雨を扇風機 色の生産も広がり、仏花以外にも で行われることもあります。 需要が増えてきています。りんど して人気の切り花で、最近ではピ ンクや水色、白色などの多彩な花 りんどうはお盆や彼岸の仏花と

品質な「白神りんどう」を栽培し 会では最高賞を受賞するなど、高 専業農家4年目を迎え、種苗交換 藤里町粕毛に住む桂田さんは、





経営規模

りんどう………40a

Aと協力しPRしていきたいです」 行っています。また、圃場巡回を欠 はくん炭を混ぜるなど地力向上を 豊富な白神山地の水を引き、土壌に り組みについて伺うと「ミネラル と意気込みを語ってくれました。 どう』の知名度を上げるために、J 培していきたいです。また『白神りん 取り組み納得のいくりんどうを栽 『白神りんどう』に対し、桂田さんは 底しています」と話してくれました。 かさないようにし病害虫防除を徹 栽培を決意しました。栽培への取 白神りんどうの需要の高さに驚き ている生産者の1人です。桂田さ 一部会員全員で品質の維持・向上に 部会全体の栽培面積も4 hになる

2015.8月号 しらかみ